

IHEワークショップ in 仙台

はじめに

IHE-J 運営委員会委員長
石垣武男

IHE (Integrating the Healthcare Enterprise) 医療連携のための情報統合化

1999年米国で始まった

実在する各種の医療情報システムの統合（情報連携）についてユーザとベンダー間での合意形成を構築し、要求仕様書作成などに反映させる。標準規格（HL7、DICOM）を用いた「使い方」を示すものであり、IHE自体は「規格」ではない

IHE-Jの発足 (2001.7)

- 学会、行政、工業会など各団体の連携
- ユーザ側、ベンダ側からなるオープンな組織

医療情報システム開発センタ

後援: 経済産業省(事業予算)、厚生労働省

- ◆ 医学放射線学会 (JRS)
- ◆ 放射線技術学会 (JSRT)
- ◆ 医療情報学会 (JAMI)

● IHEの趣旨に沿って、我国の臨床現場で適用可能な医療情報の利用のあり方を検討し、ユーザやベンダーに具体的な情報システム設計ガイドラインとして示す。

- ◆ 画像医療システム工業会 (JIRA)
- ◆ 保健福祉医療情報システム工業会 (JAHIS)

事務局
JIRA

IT化促進の波及

情報化、電子カルテ



本部から言われたので当院も電子カルテにしよう

そう言われても仕様書は？

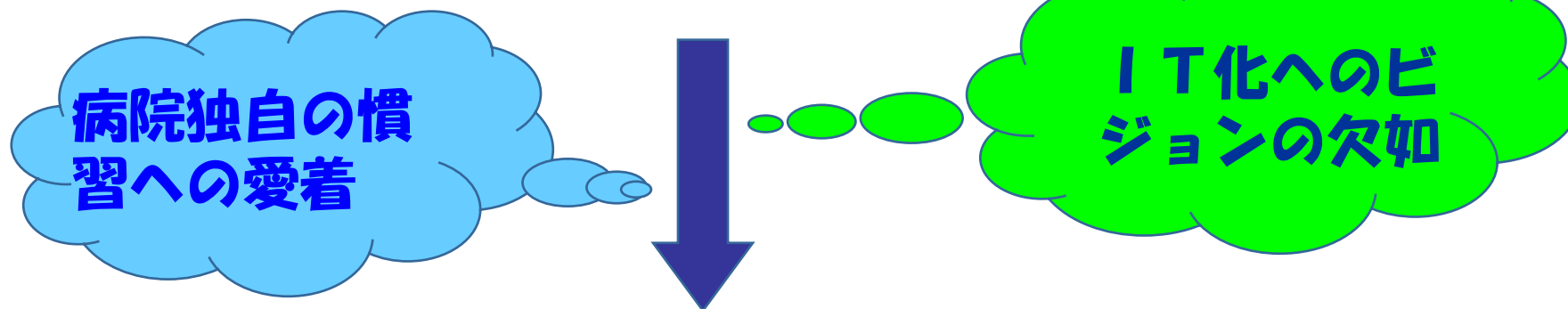


良い手引き書でもあればなあ！

IT化に際して

「パッケージ」としての商品がない

ベンダーの独りよがりな商品提案
ユーザのわがままな要求

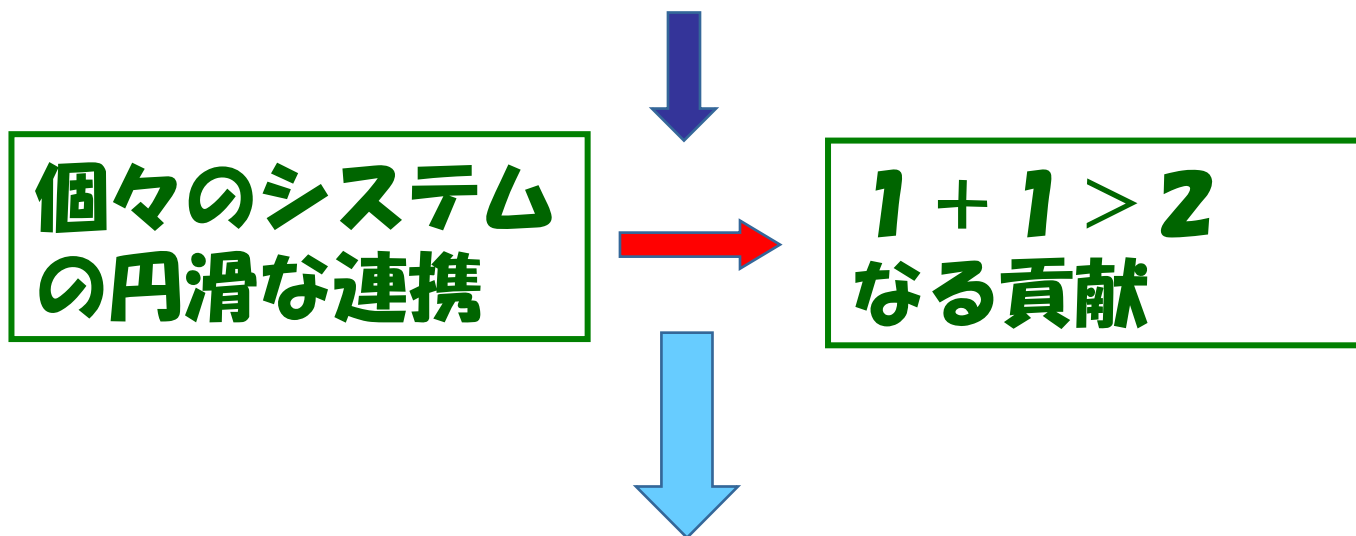


折衷案としての「使えない」システム

商品として売れない！

IT化

フィルムや紙での慣習を踏襲するものではない



フィルムや紙より使いやすく、さらに両者でも出来なかったことが出来る

IHEの貢献

IT化してみても



コンピュータ化
してもあまり
便利にはなら
んね

実際に動かす
と色々と不都
合が……!



だから！IHE

IT化に際して

医療情報システム
PACS
電子カルテ



利便性だけが目的ではない



利便性も追求できないシステムの存在



だから！IHE

利便さすらも
実現できない

IHEのメリット

電子カルテ化への最短の道

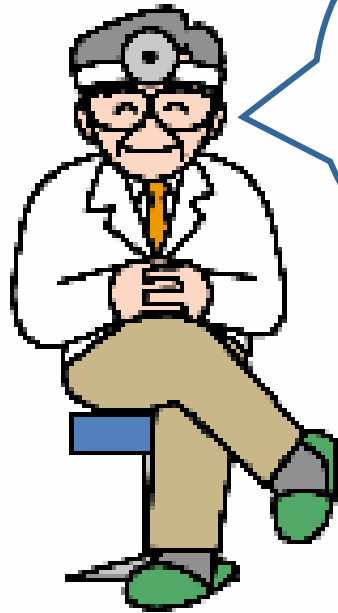
ユーザは、情報交換の不具合がない、先行する良い運用を、最小投資で実現できる

ベンダーは、無駄な開発、投資を抑止でき、顧客の要望に答える提案ができ顧客が増大する

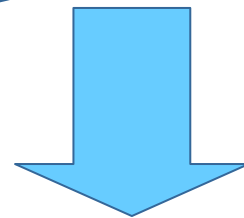
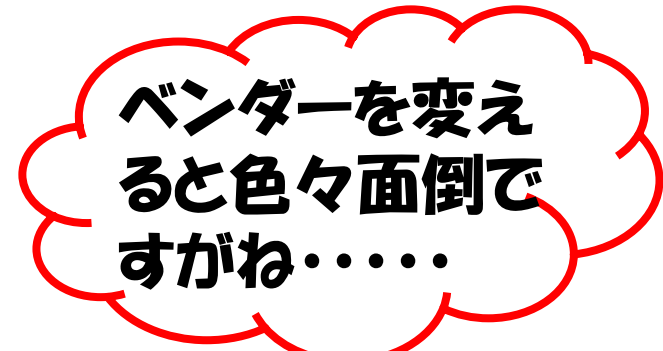
IHEガイドラインを利用すれば、ユーザが要求仕様書を書ける



IT化が定着して・・・



そろそろ
システムの更新だが
今とは違うベンダー
に変えたらどうかね



IHEは提案する

- ユーザとベンダ双方がIHEの利用者であるので、IT化に関しての考えや実現手段を共有することが重要
- IHEの目標は「画一化」ではないので、IHEからの提案は医療施設における情報化の基盤として作用するものであり、その範疇での相互接続性が確保されるものである
- 要求仕様書の指針を示すことがIHE-Jの当面の目的であるがさらには医療のIT化の重要な鍵となる仕組み作りを目指すものである。

IHE-Jは貢献する

- 情報が支障なく送受信できる手本を示すことは目先の目標に過ぎない
- 部門間の連携にとどまらず、差し迫った医療体系の改革に対応するシステム構築に寄与する
- 最終的な目標は医療の生産性を向上させるところにある。すなわち、限られた資源を有効に活用して目的を達成することにある

IHE-Jは成長する

IHE-Jの活動は医用画像領域にとどまるものではない。
現在内視鏡、病理、循環器部門へと展開している。

IHE協議会

日時: 2006年4月8日 17:00~18:00

場所: パシフィコ横浜 アネックスホール

核医学

放射線治療

内視鏡

病理

循環器

臨床検査

眼科領域

運営委員会

アドバイザリースタッフ

全体管理事務局

JIRA

技術検討委員会 IHE国際技術

臨床企画委員会

臨床アドバイザリー部門
・ JRS、JSRT、JAMI 等

渉外委員会

デモ計画実行WG

広報委員会

放射線部門
ワークフロー

IHE-ITI

内視鏡プロフィール

病理プロフィール

循環器

臨床検査

DICOM

HL-7・HIS/RIS

セキュリティ

SR

LIS

コネクタソン実行

病理

内視鏡

循環器

ITインフラ

IHEワークショップ

高知	2004年9月12日
大阪	2005年1月22日
札幌	2005年2月26日
金沢	2005年5月14日
名古屋	2005年9月 3日
小倉	2006年1月28日
仙台	2006年5月13日